

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

单位数： 2 单位

使用教科書：（ON！1（音樂之友社））

の目標：

【学びに向かう力、人間性等】感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い豊かな情操を培う。

の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現				評価標準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創	鑑賞					
1 学 期	A 歌唱 曲想と音楽の構造を理解し、曲にふさわしい発声・発音などの技能を身に着ける。自己のイメージをもち、主体的・協同的に歌唱表現に取り組む。	指導事項 1 校歌 2 小さな空	○				【知】曲想と歌詞とのかかわりについて理解している。【思】旋律と楽曲の美しさの関わりについて考え、どのように歌唱表現するかについて表現意図を持っている。【態】楽曲のよさに関心をもち、主体的・協同的に歌唱の活動に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	B 楽典 リズム打ち。読譜力をつけるため、リズム打ちの実習をおこなう。	指導事項 4 小節の課題、4 分の3 拍子、および4 分の4 拍子の課題。					【知】楽譜について、音符の基本的な読み方（拍子、音価）を理解している。【思】様々なリズム打ち課題を、その場で理解し、実習することができる。【態】読譜力の向上に関心をもち、主体的に活動に取り組もうとする。	○	○	○	4
	C 鑑賞 音楽を形づくっている要素（形式・楽器編成等）を知覚しスコアを用いた鑑賞活動により、曲想や表現上の効果と音楽の構造とのかかわりについて理解する。	指導事項 シューマン子供の情景」より第1, 6, 7 曲。モーツァルト「ディヴェルティメントK 1 3 6」				○	【知】楽曲およびスコアに表記されている内容について理解している。楽曲をききながらスコアを読む技能を身に着けている。【思】曲想や表現上の効果と音楽の構造を知覚し、それらの働きを感受しながらその関わりについてかんがえている。【態】スコアに関心をもち、主体的協同的に鑑賞の活動に取り組もうとする。	○	○	○	16
	B 器楽・創作 コードネームを理解し旋律と和音との関係を知覚して、自己のイメージをもって器楽・創作表現を創意工夫する。	指導事項 コードネームに応じた8 小節の楽曲創作。		○	○		【知】コードネームと旋律との関係を理解し、創作表現を創意工夫している。【思】コードネームの響きを感じ取り、それに適した旋律づくりに表現意図をもっている。【態】旋律創作に関心をもち、主体的協同的に器楽の活動に取り組もうとする。	○	○	○	14
2 学 期	D 鑑賞 音楽を形づくっている要素（形式・楽器編成等）を知覚しスコアを用いた鑑賞活動により、曲想や表現上の効果と音楽の構造とのかかわりについて理解する。	シベリウス 交響曲第2番				○	【知】楽曲およびスコアに表記されている内容について理解している。楽曲をききながらスコアを読む技能を身に着けている。【思】曲想や表現上の効果と音楽の構造を知覚し、それらの働きを感受しながらその関わりについてかんがえている。【態】管弦楽に関心をもち、主体的協同的に鑑賞の活動に取り組もうとする。				10
3 学 期	D 鑑賞 作品のストーリーを理解し、表現上の効果を知覚し、時代背景や作品の特性を理解する。	ミュージカル作品、及び歌舞伎作品、各1作。その他。				○	【知】それぞれの作品の特徴や時代背景、舞台作品としての表現方法を理解している。【思】楽曲と場面表現との関わりを理解している。【態】ストーリーや登場人物に関心をもち、主体的・協同的に鑑賞活動に取り組もうとしている。				10 合計 80

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教 科： 藝術

藝術 科目：美術 I

单位数： 2 单位

対象学年組：第 1 学年 A B C D G H 組

使用教科書：（ 日本文教出版 美術 I ）

教科 芸術

の目標： 芸術文化に理解を深め生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てる

【知 識 及 び 技 能】中学校美術科の基礎に立ち高校生の造形的な意識の向上と素材への適材適所の使い方をする

【思考力、判断力、表現力等】発想から完成までの計画性と創造的な表現の構想を練ることで感性を高め技能を習得する

【学びに向かう力、人間性等】 自分なりの発想や構想で表現の工夫をして個性豊かな表現する

科目 美術Ⅰ の目標： 感性や想像力を働かせて心豊かな発想をし、よさや美しさを などを考え構想する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
中学校美術科の基礎に立ち高校生の造形的な意識の向上と素材への適材適所の使い方をしている	発想から完成までの計画性と創造的な表現の構想を練ることで感性を高め技能を習得している	自分なりの発想や構想で表現の工夫をして個性豊かな表現している

[illegible]

高等学校 令和7年度（1学年用）教科 芸術 科目 書道Ⅰ

单位数： 2 单位

使用教科書：書Ⅰ（教育図書）

【学びに向かう力、人間性等】表現の幅広い可能性について、自ら色々な角度から取り組もうとしている。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の特徴を理解し、用具・用材の特徴と用筆・運筆との関係性を実技を通して体得する。書の美の表現を目指し、自らの意思に基づいて構想を練り、それを実現するための技能を臨書活動を通して身に付ける。	作品及び書の伝統と文化的価値を考慮し、書的美感する資質や能力を育てる。体得した知識・技能を活かし深い鑑賞力や身に付け、構想に対する表現の工夫や分析的な思考をより深くする。感じ方考え方の多様性を自覚し、適切な用語で言語化できるようにする。	自身の活動を振り返り、見直しを立てながら試行錯誤を繰り返しながら、生活や社会の中で書や文字のしよびや価値を主体的に見出す姿勢を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			漢 仮	漢	仮 賞					
1 学 期	芸術書道を学習がするために書道全般の基礎知識の確認と理解を深める。 古典を観察・臨書することで、芸術的視野を広げる。	学習内容と用具・用材の基礎知識。 書体の変遷とその歴史的背景との関連。 筆順の大原則・特例・由来及び筆順と文字造形の関連。 龍字による古典の臨書。	○	○	○	用具・用材の的確な知識の習得。 漢字五書体と仮名の書体の流れをつかむ。 筆順の正誤の確認と原則・例外の習得。 文字造形における筆順の意味を知る。	○	○	○	6
	書の専門的な事柄の理解を図り、よりわかり易く指導し、実践をする。	楷書の歴史。 用具・用材の特性を知る。 用筆・運筆の理解、基本点画の習得。 楷書の基本用筆及び基本点画。	○		○	正しい姿勢・執筆法・用筆法の理解と実践。 用具・用材の活用の理解と実践。 古典を通しての、基本結構の習得。	○	○	○	8
	用筆・運筆と文字造形の関連性の理解。 楷書の文字造形の法則性を理解し、実践する。 楷書の多様性を知る。	臨書 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑 牛軋造像記 鄭義下碑	○		○	造形をよく観察し、用筆を工夫しているか。 様々な古典の背景や特色を理解し、的確に表現しているか。 古典の内容により深く迫ろうとしているか。	○	○	○	12
2 学 期	線を連続して引く手法の理解と実践。 充実した練習により、高い習熟度の達成。 筆脈の貫通した造形の理解。 様々な古典を鑑賞し、書風の相違について関心を持たせ、意欲的に表現を引き出す。	行書の歴史。 行書の基本用筆・運筆法の理解及び基本点画の習得。 臨書 集王聖教序 蘭亭序	○		○	筆の回し込み・返し・腕法・手法の習得。 筆脈の貫通した造形の習得。 各古典の特色の理解と鑑賞を通して、表現に反映できたか。	○	○	○	14
	単体一文字ごとの基本形と運筆の習得。 穂先のあたり・回転の習得。 筆の流れによる文字と行の造形の関連の理解と実践に努める。 連綿線の方向と長さ、文字の配置の工夫の重要性の理解と実践を促す。	仮名の歴史。 仮名の用具・用材及び執筆法と基本用筆法の理解。 仮名の運筆法の理解と単体の習得。 連綿における運筆法及び造形法の理解と習得。 変体仮名を知る。		○	○	基本用筆と文字造形の習得。 連綿の構成法の理解と運筆の実践。 各古典の特色の理解と鑑賞を通して、表現に反映できたか。	○	○	○	14
3 学 期	古典作品を広く見渡し鑑賞を通し、各自が興味を持った作品を選択する。 一つの作品と深く対峙することで、その作品の持つ内容をしっかりと感得し表現できるようにする。 条幅作品を書くことで、全体構成を理解と習得を図る。	選択課題 集王聖教序・蘭亭序・松風閣詩巻 蜀素帖・争座位文稿・風信帖・伊都内親王願文・屏風土代・詩懷紙 白氏詩巻 高野切第一種・高野切第三種	○	○	○	造形を観察、用筆を工夫し、古典の特色を的確に表現できたか。 全体構成を考え、文字の大小、線の太細、墨の潤滑、筆脈の貫通を取りまとめることができたか。 他者の作品を鑑賞し、自分の意見を言葉にし発言できたか。	○	○	○	10
	紙面統一の方向性を考えさせる。 自由な発想と展開を引き出す。 芸術の意味を考えさせる。	漢字仮名交じりによる創作。 色紙作品を書く。	○		○	用筆法を統一し、変化のある構成を図れたか。 構想力を働かせ、しっかりと構想を練り、推敲をかさねて、個性を発揮できたか。 制作した作品を見直し、自分の進歩・変化を省みる。	○	○	○	6 合計 70